

## 日本型直接支払交付金実施状況と推進方針について

平成30年6月22日  
環境保全農業課  
農村振興課

## 1 平成29年度取組推進活動実績

## (1) 日本型直接支払セミナーの開催

■目的：農村地域の高齢化や人口減少の進行による様々な課題を解決し、農業・農村を未来へと継承するための方策を一緒に考え、行動する契機とするため開催。

■日時：平成29年11月21日（火） 13：00～16：30

■場所：郡山市立中央公民館 多目的ホール

■参加人数：295名

■内容：

基調講演 ①「直接支払制度の現状と農山村の展望」

明治大学農学部食料環境政策学科 橋口 卓也 准教授

基調講演 ②「農家ができる被害対策」

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

東北農業研究センター福島研究拠点 藤本 竜輔 研究員

日本型直接支払制度活用組織による事例発表

多面的機能支払 井上水土里保全会（いわき市）

環境保全型農業直接支払 郡山環境保全農業研究会（郡山市）

## (2) テーマ別座談会（広域化編）の開催

■実施内容：人口減少や高齢化が進む農村地域において、複数の集落が連携し、事務負担の軽減や人材・資材の融通を図る広域化や集落連携を進めるため、ノウハウを持った市町村とこれから広域化等を進めたいと考えている市町村がノウハウや課題の共有を行い、広域化等を進めた。

■日時：平成29年11月7日（火） 13：30～15：30

■場所：会津若松合同庁舎

■講師：金山町

■参加市町村：桑折町、平田村、矢祭町、北塩原村、喜多方市、西会津町

## (3) 推進キャラバンの実施（多面的機能支払と中山間地域等直接支払合同実施）

■実施市町村：2町村（金山町、昭和村）

中山間地域等直接支払及び多面的機能支払の一元化や広域化に向けた情報収集等を行った。

■実施内容：制度の周知（加算措置、集落戦略等）、制度推進にあたっての課題、取組事例等について情報提供や意見交換を行った。

## 2 平成 30 年度取組推進方針

### (1) 日本型直接支払セミナーの開催

農村地域の高齢化や人口減少の進行による様々な課題を解決し、農業・農村を未来へと継承するための方策を一緒に考え、行動する契機とするため開催する。

また、多面的機能支払制度の優良活動表彰の授与式を併せて開催し、優良活動を農業者等が学ぶ機会とするとともに、活動組織等が地域活性化活動に積極的に取り組む契機とする。

■日時：平成 30 年 11 月頃（予定）

■場所：郡山市内（予定）

### (2) テーマ別座談会の開催

ノウハウを持った市町村とこれから広域化等を進めたいと考えている市町村がつながる場を作る事で、ノウハウや課題の共有を行い、広域化等を進める。

また、広域化以外のテーマでも事例の共有ができる場を提供する座談会を開催する。

### (3) 合同推進キャラバンの実施

日本型直接支払制度の事務一元化や広域化等推進のため、制度の周知、制度推進にあたっての課題、取組事例等について、多面的機能支払、中山間地域等直接支払、環境保全型農業直接支払の担当者が市町村へ出向き、市町村担当者等と情報提供や意見交換を行う。